

キャラクター名
朝顔 雛/Asagao-Hina

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ブラックドッグ		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	UGNチルドレン
	オプション					
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	35	%
出自	待ち望まれた子	経験	純粋培養	邂逅	上司	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	3	0	0			3	行動値	13
感覚	3	1	0	2		6	(非装備時)	13
精神	1	0	0			1	戦闘移動	18
社会	1	0	0			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	9		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
RT/水晶	射撃	8r+12		1d+28		
RT/水晶/霧谷	射撃	20r+12		1d+30		
	射撃	24r+12		1d+32		100↑
	射撃	33r+12		1d+32		100↑ FI込み

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
メモリー: 優等生である自身	
ウェポンケース	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
選ばれし者	P	N		
リヴァリアサン [REC] [WH]	P 庇護	N 恐怖		
チルドレンとしての矜持[BL]	P 執着	N 恐怖		
シナリオ: 須賀伊吹/アンドロメダ	P 連帯感	N 侮蔑		
PC間: S・A	P 連帯感	N 不快感		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
サポートデバイス	5	6	SET	至近	自身	AT	80↑	
効果: 【感覚】判定ダイス+LV*2D シナリオ3回								
フルインストール	3	5	INI	至近	自身	AT	100↑	
効果: あらゆる判定ダイス+LV*3D シナリオ1回								
イオノクラフト	1	1	MINOR	至近	自身	AT		
効果: 飛行状態戦闘移動 移動距離+LV*2M								
ポルターガイスト	1	4	MINOR	至近	自身	AT	100↑	
効果: シーン間攻撃力+[指定武器] 指定武器破壊								
コンセントレイト:モルフェウス	3	2	MS			S/SY		
効果: C値-LV								
ペネトレイト	1	3	MS	武器		白/射		
効果: 装甲無視 判定ダイス-1D								
カスタマイズ	3	2	MS	武器		射撃		
効果: ダイス+LVD								
水晶の剣	3	4	MS	視界	効果参照			
効果: シナリオ間攻撃力LV*2 シナリオ3回								
剣精の手	1	2	AT	至近	自身	AT	L	
効果: カスタマイズダイス目10 シナリオLV+1回								
天の業物	1	4	AT	視界	単体	AT	L	
効果: 水晶の剣対象武器C値-1(下限5) シナリオ1回								
贖作師	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果:								
セキュリティカット	★							
効果:								
折り畳み	★							
効果:								

背景設定
 ・ジャーム化した母体から誕生した純正のオーヴァード。失敗することを許されず、幼い頃から管理体制の中に置かれていた。
 ・基本的に、人を見下したようなしゃべり方をする。そもそも、他人と協力が頭がない。
 ・優等生である自身に半ば、執着めいたものを覚えておりそのためにはリソースを問わない。

背景設定(備忘録)
 「心無き兵器とは。」という命題で始まった、プロジェクトはジャーム化したオーヴァードから誕生した強力なレネゲイドを持つ子供の保護から始まっている。近代兵器では、勝つことはできない。ならば、心ない兵器を作ればよい。目には目を、歯には歯を。だ。その結果誕生したモノは、あまりにも完璧で、そしてあまりにも不完全だった。最低限、帰還に対してのみ思考する。対象の存在を庇護するために存在する。そう教えられただけの存在。それが、彼女。【朝顔雛】である。
 ・彼女は、常に最高のパフォーマンスを行わなければならない。そうでなければ価値がないのだから。
 ・彼女は、常に理想のエージェントであり続けなければならない。そうでなければ価値がないのだから。味方にとって有用な兵器。それ以上でも以下でもない。切っ掛けられる、一発の銃弾。それが、朝顔雛である。

一とある、研究者の備忘録より

D選ばれし者について
 彼女は、対オーヴァード用に誕生したオーヴァードである。選ばれし者の実験には、多くのオーヴァードの殺し合いを行わせその後生き残った存在が適当であると判断された。

